

第76回“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～
南部保護区保護司会作文コンテスト実施要綱（令和8年度）

1. 趣 旨

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪やや非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を会わせ、新たな被害者も加害者も生まない安全で安心な明るい社会を築くための全国的な運動です。昭和26年に始まり、今回で第76回を迎えます。本年は、「保護司」をはじめとする更生保護ボランティア広く知ってもらおう」という統一テーマのもと、活動を展開することとしています。

本作文コンテストは、次代を担う南部保護区内の小・中学生の皆さんに、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したこと、あるいは更生保護や保護司などのボランティア活動について聞いたり調べたりしたことを基に、安全・安心な明るい地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことを作文に書くことを通じ、更生保護に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

なお、本作文コンテストは、第43回“社会を明るくする運動”（平成5年）から始まり、今回で34回目となります。

南部保護区保護司会においても、本運動に対する理解を深めさせることを目的に、保護区内の小学生・中学生の皆さんに作文を募集し審査を行い、“社会を明るくする運動”沖縄県推進委員会への推薦を行うものです。

2. 主 催

南部保護区保護司会（地区推進委員会）

第76回“社会を明るくする運動”沖縄県推進委員会

3. 後 援（沖縄県推進委員会後援団体）

沖縄県教育委員会、沖縄県小学校長会・沖縄県中学校長会、沖縄県保護司会連合会、沖縄県更生保護女性連盟、沖縄県更生保護協会、NHK沖縄放送局、琉球新報社、沖縄タイムス社、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ放送、ラジオ沖縄、エフエム沖縄

4. 募集規定

(1) 対 象：南部保護区内に在学する小学生及び中学生

(2) テーマ：

社会を明るくする運動の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したこと、あるいは更生保護や保護司などのボランティア活動について聞いたり調べたりしたことを基に、安全・安心な明るい地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことなどを題材としたものとします。

本テーマについて考える機会として、保護司をはじめとする更生保護ボランティアを学校に招いて授業・学習することをご検討お願いいたします。

(3) 原稿の枚数等

- ア 400字詰め原稿用紙3～5枚程度
- イ 手書き（濃い鉛筆で筆記）パソコン等で作成したものいずれも可
- ウ 応募作品は自作・未発表のものに限り題名、学校名、学年、氏名（ふりがな）を明記してください。
- エ 盗作や不適切な引用（出典を明示せずに他者の文章や表現を用いる場合や引用部分が自身の文章と明確に区別されない場合など）のある作品、生成AIを利用して作成した作品は提出できません
- オ 募集規定に沿わない作品については、審査対象外となることがありますのでご留意ください。

5. 応募方法・提出期限

各学校は、南部保護区保護司会事務局に作品を期限までにご応募、提出してください。

応募点数：1学校3作品以内

提出期限：令和8年9月7日（月）（作文審査会は9月10日（木）予定）

6. 南部保護区保護司会の表彰

- (1) 優秀賞 小学生・中学生の部とも各3点
- (2) 優良賞 優秀賞以外の応募された作品
- (3) 当保護司会より適宜な方法で賞状の交付を行う

7. 県推進委員会への推薦

- (1) 小学生・中学生の部、優秀賞各3点を9月11日（金）までに沖縄県推進委員会に推薦する。

9. その他

応募作品は返還しない。

問合せ・連絡先：南部保護区保護司会

八重瀬町字東風平965（南部総合福祉センター内）

事務局 新垣盛広

電話：998-0908

事務局携帯：090-8412-8182